



平成29年5月2日

各 位

上場会社名 田辺工業株式会社
 代表者 代表取締役社長 四月朔日 義雄
 (コード番号 1828)
 問合せ先責任者 取締役兼上席執行役員事務部長 権守 勇一
 (TEL 025-545-6500)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年10月31日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,000	1,300	1,400	900	168.20
今回修正予想(B)	30,500	1,740	1,820	1,200	224.27
増減額(B-A)	500	400	400	300	
増減率(%)	1.7	33.8	30.0	33.3	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	28,885	1,575	1,586	971	181.59

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正 (平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	28,000	—	1,200	800	149.51
今回修正予想(B)	28,800	—	1,780	1,270	237.35
増減額(B-A)	800	—	580	470	
増減率(%)	2.9	—	48.3	58.8	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	26,452	1,249	1,357	779	145.69

修正の理由

(連結)

平成29年3月期の連結業績は、海外子会社(3社)の業績は不振でありましたが、当社の業績が下記(個別)に記載の理由により、連結売上高は中・長期的な目標である300億円を上回る見通しとなりました。また、利益面でも利益率の改善と増収効果により、前回予想を大きく上回る見通しとなりました。

(個別)

民間プラントの新規プラント建設工事の受注は少なかったものの、既存設備の改造、改修、合理化、集約化等の工事や定期修理工事の完成が寄与し、また、第4四半期において施工高が高まったことにより売上高は前回予想を上回りました。利益面においては、労働力不足の環境下、施工体制の確立、施工効率の改善、原価管理の徹底を図った結果、前期において発生した大きな不採算工事もなく、また、第4四半期に完成した低粗利大型工事も想定以上に利益率が改善したことに加え、増収効果により前回予想を上回りました。

※上記の予想は本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成28年5月13日発表)	—	—	—	20.00	20.00
今回修正予想	—	—	—	40.00	40.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成28年3月期)	—	0.00	—	20.00	20.00

修正の理由

前記の業績予想修正のとおり、前回発表予想を大きく上回る見通しとなりました。株主の皆様には中・長期的な目標である連結売上高300億円を達成の見通しであり、業績が進展したこと及び配当性向等を勘案した結果、期末配当金につきましては、前回配当予想1株当たり20円から倍増し、1株当たり40円へ修正いたします。

以 上